

LSB-135

¥135,000

美しい木目のキルテッド・メイプルをトップに使用したLSB-135。サウンド・リゾナンス・ホールを採用することで、温かみのある低音を含んだベース・サウンドを創りだしている。アクティブ・サーキット“New TC-9500”の搭載により幅広い音作りが可能になっているのも大きな特長。フロント/リア/ミックスで自在なサウンドからファットなサウンドまで、あらゆるトーン作りが可能。同時に音が切れるカット・オフ・スイッチもついている。

NECK: Maple, 864mm-Scale, Bolt-On FINGER BOARD: Rosewood, 21F., 350R BODY: Maple 5mm+Mahogany 35mm PICKUP: EMG-35J×2 CONTROL: 1Volume, 1Balancer 1Treble, 1Bass, Cut Off-SW. BRIDGE: 510BR-4

- サウンド・レゾナンス・ホール
- アクティブ・トーン・コントロール
- カット・オフ・スイッチ

アクティブ・トーン・コントロール (New TC-9500)

リニューアルされたアクティブ・トーン・コントロール“New TC-9500”は、フラット時の音質変化を抑制し、トーンカーブの変化をあらかじめすることによって、よりサウンドのコントロールが容易になった。また、LSB-135にはサウンド・セッティングをくまなくなく音を切れるカット・オフ・スイッチが採用されている。

サウンド・レゾナンス・ホール(S-R-H)

サウンド・レゾナンス・ホールとは、文字どおり“音を響かせるための穴”だ。メイプル・トップ・マホガニー・バックの構造を持つボディのマホガニー材に、1バック5mm厚を有し、円柱形の穴を開けたものである。このR-H構造の特長はボディの質量を軽減し、エレメント・リゾナンスをとるとともにリリッド・ボディ・ギターと同じ形状で、サウンドに豊かな響きを生み出すことができるという点にあり、アコースティック・ギター特有の温かみのある上品な音色と、ナチュラルで美しいサスティーンが得られるのだ。



LSB-65

¥65,000

トラディショナルなボディ・シェイプとニュースタート・ハードウェアのマッチングにより生まれたニューカーマ“LSB-65”。ペーンストがこだわりの深い続ける“低音”。その響きは無限大に広がるサウンドをクリエイトする上で必要なカ・ベース自身から生まれる低音である。あくまでベース自体のサウンド・クオリティにこだわったペーンスト・サウンド・システム。その素材に最新のポテンシャルを持ったFGI-SBJとTC-9500をマウントすることでジャンルを選ばない唯一無比の底音が誕生。美しいグラフィック・フレイム・フィニッシュでデコレーションすることによってLSB-135と同様のルックスも考えられている。

NECK: Maple, 864mm-Scale, Bolt-On FINGER BOARD: Rosewood, 21F., 350R BODY: Basswood 40mm +Graphic Flame PICK UP: FGI-SBJ×2 CONTROL: 1Volume, 1Balancer 1Treble, 1Bass BRIDGE: BB-8

FGIベース・ピックアップ

ローインピーダンスのベース用アクティブ・ピックアップ。4弦用PJタイプと4.5弦用SBJタイプとSBJタイプのラインナップが用意されている。高域増音をせいにし、低音がブーミーになり過ぎないように独自のワイアリングがなされた。基本特性は、中域をバランスよく熱いノイズは全てキャンセルされる。ダイナミックレンジが広く、強烈なチョッパーからマイルドでイートアップまで幅広く対応し、ベスト・クオリティのサウンドを提供してくれる。

